

課題について

1 課題の取り組み方法について

○研修初日及び郵送にて配布しました、

課題①「〈課題用〉地域別自立支援協議会活動内容調査票」と、

課題②「〈課題用〉社会資源マップ」について、記入しにくい点がありましたので、様式を一部修正して新たに配布しています。既に仕上げた方はそのまま提出して頂いて構いません。

課題①

○「市町村自立支援協議会の活動内容」を調べていただきます。市町村の社会福祉協議会とは違う点にご注意下さい。5日目に深める時間があります。

課題②

○本日配布しました「障害者福祉のしおり」にフォーマル（公的）なサービスが記載されています。しおりに記載されていない、勤務地域のインフォーマルなサービス「**地域独自の社会資源**」について、調査をお願いします。

課題③

○新たな課題として、**別紙1**事例の相談内容を読み、**サービス等利用計画(案)の様式4部**を作成してください。これまでの知識、研修で学んだ知識と本日配布したサポートブックを駆使してそれぞれのサービス等利用計画（案）を作成し、4日目、5日目の講義・演習の中でグループ、担当講師と共有します。計画4部の作成後に「課題振り返りシート」に取り組み、難しかった点、疑問点等をファシリテーターへの質問事項として記入して下さい。

目的：事前課題に取り組むことで、個人で調べた社会資源をグループで共有し、地域の強みや課題を知ることで、今後の支援に役立てていくことを目的とします。また、今後の研修内でロールプレイを繰り返し行いますので、社会資源の知識が重要になります。

○本日お配りした様式は、大分県社会福祉介護研修センターのホームページにアップしていますので、必要な方はご利用下さい。

《ダウンロード方法》

大分県社会福祉介護研修センターホームより 「演習課題様式一覧」 をクリック

→ 平成30年度相談支援従事者初任者研修 から必要な様式をダウンロードして下さい。

なお、提出は紙ベースのみとなります。

2 作成する書類

作成する書類の一覧	講師用	センター用	グループ用	持参用
表紙（すべて記入・施設長押印必要）	○	○		
事例（別紙1）				○
申請者の現状（基本情報）（別紙2）	○	○		○
申請者の現状（基本情報）【現在の生活】（別紙3）	○	○		○
サービス等利用計画案・障害児支援利用計画案 【週間計画表】（別紙4）	○	○		○
サービス等利用計画案・障害児支援利用計画案（別紙5）	○	○		○
実習課題振り返りチェックリスト	○	○		○
<課題用>地域別自立支援協議会活動内容調査票 課題①	○	○	○	○
<課題用>社会資源マップ 課題②	○	○	○	○

3 課題の提出期限

8月31日（金）※必着

講師用と**研修センター用**各8枚（表紙を含む）**2部を事務局宛郵送または持参**してください。

（当センターは月曜日、祝日が閉館日となります。土日は開いています）

※課題①②を**グループの人数分コピーし、研修4日目（9月11日）に持参**してください。

持参する際、**必ずホッチキスで留めて原本はご自身でお持ち下さい。（両面コピー可）**

4 課題書類作成の留意点

○事例に関する質問にはお答えできません。

5 社会資源関連等調査票の記入

○調べた団体名等は実名で記入し、提出してください。

◎**手書きの場合は、複写しても字が明瞭に読めるように、濃い鉛筆やボールペンで記入してください。**

6 留意事項

○課題の提出は、必須となります。**課題の提出がなければ、修了証書を交付できない**こともありますのでご留意下さい。**課題の表紙には所属長の押印が必要です。**

特に社会資源については、なるべく多く調べて記載するようお願いいたします。また、提出書類の内容を確認し、再提出をお願いする場合がありますので予めご了承ください。